

日の出山でご来光を迎え開運を!

日の出町の町名の由来ともなっている日の出山は、秩父多摩甲斐国立公園の山々はもちろん、関東平野も一望でき、360度のパノラマが楽しめます。また、山頂から東側には視界を遮るものがないため、ご来光スポットとしても最高のロケーションとなってい



つるつる温泉

ます。元日はつるつる温泉が早朝営業を行っており、御岳山のケーブルカーも大晦日から元旦にかけて臨時運行をしています。御岳神社で初詣をしてから日の出山へ、山頂からのご来光を拝んだ後は、つるつる温泉で冷えた体をゆっくり温めてから帰宅、なんてコースはいかがでしょう。

問合せ 日の出町産業観光課 ☎042-597-0511 内線241
つるつる温泉 ☎042-597-1126



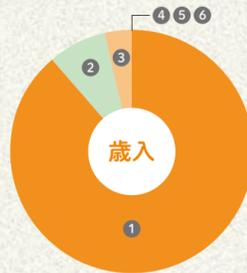
日の出山山頂のご来光

目次

- 表紙
- 中面
 - ごみ減量の工夫とアイデア
 - ごみ減量の変化
- 裏表紙
 - インフォメーション

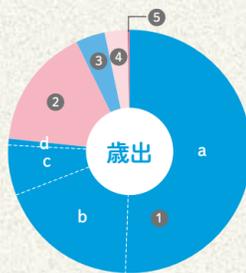
平成29年度決算

決算額は、歳入が105億762万円(前年度比約1.1%増)、歳出が98億3,235万円(前年比約1.8%減)となりました。平成29年度は、エコセメント事業費が原油価格の影響などにより、大きく増加しましたが、住民の皆さまのごみ減量努力と当組合の内部努力により、歳出を抑制することができました。決算の概要はホームページでも公表しています。



合計 105億762万円

- 1 分担金及び負担金 93億3,000万円 (88.8%)
- 2 諸収入 7億9,399万円 (7.6%)
- 3 繰越金 3億8,111万円 (3.6%)
- 4 国庫支出金 215万円 (0.0%)
- 5 都支支出金 28万円 (0.0%)
- 6 財産収入 9万円 (0.0%)



合計 98億3,235万円

- 1 衛生費 75億3,947万円 (76.7%)
 - a エコセメント事業費 49億7,303万円(歳出全体の50.6%)
 - b ニツ塚処分場費 18億4,167万円(歳出全体の18.7%)
 - c 谷戸沢処分場費 6億6,785万円(歳出全体の6.8%)
 - d 清掃総務費 5,692万円(歳出全体の0.6%)
- 2 公債費 15億8,337万円 (16.1%)
- 3 諸支出金 4億306万円 (4.1%)
- 4 総務費 2億9,733万円 (3.0%)
- 5 議会費 912万円 (0.1%)

10月分 放射性物質の濃度を毎月測定しています

循環組合では、放射性物質汚染対処特別措置法、日の出町および地元自治会・同対策委員会と締結した特別協定に基づき、エコセメント化施設における放射性物質濃度の測定(月1回)とニツ塚処分場の敷地境界における空間放射線量等の測定(週1回)を行っています。測定結果は毎月ホームページでも公表しています。

エコセメント化施設(10月調査分)

放射性セシウム濃度(セシウム134と137の合計)

| | | |
|------------|------|-------------------|
| 乾燥機等排ガス | 不検出 | Bq/m ³ |
| 焼成炉排ガス | 不検出 | Bq/m ³ |
| 金属回収汚泥 | 不検出 | Bq/kg |
| 下水道放流水 | 27.7 | Bq/L |
| エコセメント(製品) | 不検出 | Bq/kg |

議会の報告

循環組合の議員は、組織団体25市1町の議会議員の中から選出されています。

平成30年第2回組合議会定例会(平成30年10月30日開催)

| 番号 | 件名 | 議決結果 |
|-------|-------------------------------------|------|
| 議案第7号 | 平成29年度東京たま広域資源循環組合一般会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議案第8号 | 平成30年度東京たま広域資源循環組合一般会計補正予算(第1号) | 原案可決 |

循環組合の動き

| 平成30年 | 内容 |
|-----------|-----------------------|
| 6月 8日(金) | 第39回循環組合技術委員会 |
| 6月18日(月) | 第43回谷戸沢処分場環境保全調査委員会 |
| 6月25日(月) | 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会 |
| 6月26日(火) | 第22自治会ニツ塚処分場対策委員会 |
| 6月29日(金) | 環境データ公表(平成29年度分) |
| 7月12日(木) | エコセメント化施設にかかる三者定期協議 |
| 8月23日(木) | 第42回谷戸沢処分場環境影響評価委員会 |
| 9月26日(水) | 第22自治会ニツ塚処分場対策委員会 |
| 9月27日(木) | 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会 |
| 9月28日(金) | 環境データ公表(平成30年度第1四半期分) |
| 9月28日(金) | 平成30年第2回正副管理者会議 |
| 10月15日(月) | 平成30年第2回理事会 |
| 10月30日(火) | 平成30年第2回組合議会定例会 |

環境調査を行い、安全性を確認しています

ニツ塚処分場(エコセメント化施設を含む)および谷戸沢処分場では、水質や大気などの環境調査を行っています。これらの環境調査は日の出町および地元自治会と締結した公害防止協定等に基づいて定期的に行っているもので、各調査は日の出町の方々の立会いのもとに行っています。平成29年度の調査においても、特段の異常は見られず、処分場が周辺環境に影響を与えていないことが確認されました。調査結果はホームページでも公表しています。

多摩地域25市1町のごみは 日の出町 で最終処分されています

ニツ塚処分場

谷戸沢処分場

多摩地域の
ごみ量はとうなったかな?

みんなは
どんな工夫を
しているのかな?

エコロー

特集 ごみ減量の工夫とアイデアを聞きました!

詳しくは中面へ

ご意見などを待ちしています

循環組合では、皆さまのご意見、内容やごみ処理に関するお考えなどを待ちしています。お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記のうえ、左記あて先にお送りください。

処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページでも公表しています

25市1町の

皆様のご協力によって、

ごみの量は減っています！

皆さんが日常生活でごみ減量を心がけたことによって、多摩地域25市1町のごみ量は年々減少しています。そこで今回は、8月10日に開催した夏休み処分場見学会に参加された方の中から、3家族にごみ削減のために普段取り組んでいる工夫やアイデアを聞きました。

8/10の夏休み処分場見学会で聞きました！

ごみ減量の工夫とアイデア

みんなで取り組もう！



ごみの分別を心がけてます

チラシや、いらなくなったプリントのウラ紙を、メモ用紙として再利用しています。そして、日頃からごみの分別を心がけています。買い物のときは、エコバッグを持っていくようにしています。

処分場見学会の感想
最終処分場は、周囲の環境を汚さないための設備が整備されていて、責任ある姿勢がとても印象的でした。

これから取り組みたいエコ活動

「人は生きていくうえで、ごみを出さない日はない」という言葉が心にひびきました。出すごみを減らすために、身の回りのものを大切にしたいと思いました。



清田さん親子

リユースが大切なんだね！

古くなったタオルは雑巾にリメイク

タオルが古くなったら雑巾にして再利用しています。育てている植物が枯れてしまったら堆肥にして、捨てないようにしています。無駄になってしまうものは買わないよう、服や家具類も長く使えるものを選んで購入することを心掛けています。

処分場見学会の感想

谷戸沢処分場に自然が戻ってきているのを見て、緑と生物を絶やさないための活動を、1人1人が意識することが大切だと実感できました。

これから取り組みたいエコ活動

コンビニではつい、袋をもらってしまいがち。小さめの袋を持ち歩いて、ちょっとした買い物でも袋をもらわないように気を付けます。



長島さん親子

買い物の時はエコバッグを持参

買い物の時には、詰め替え製品を選んだり、使い終わってからごみになるようなものは買わないようにしています。また、マイボトルやマイバッグをいつも持ち歩き、ごみを減らすように努めています。

処分場見学会の感想

ごみのゆくえを知る良いきっかけになりました。日の出町の住人の方や自然のことを考えて、改めてごみ削減の努力をしていきたいと思っています。

これから取り組みたいエコ活動

不燃ごみは不燃ごみとしてまとめてしまいがちですが、不燃ごみの中でも分解・分別をしてからごみを出すように気を付けたいです。



印南さん親子

event report

6/21(木)・23(土) オオムラサキ放蝶会・見学会 オオムラサキを自然に返しました



6月21日には、日の出町立本宿小学校の6年生を招いて、オオムラサキ放蝶会を開催し、約30頭の蝶を森へ返しました。23日に開催したオオムラサキ見学会には、600名ほどの方が来場し、さなぎや成虫を観察しながら国蝶であるオオムラサキについて学んでいただきました。

7/31(木)・8/10(金)・24(金) 夏休み処分場見学会 処分場について学びました



毎年恒例の夏休み処分場見学会を行いました。清掃工場や最終処分場で、ごみの処分の流れや減量の大切さを学んでいただきました。さらに、埋立てが終了した谷戸沢処分場では自然に触れただけで、埋立地の現在の様子を知っていただきました。

平成29年度の総ごみ量は10年前に比べて

約**182,474トン減少**しました！

皆さんのご協力のおかげで、多摩地域25市1町の総ごみ量は10年間で約182,474トンも減少しました。そのため、ニツ塚処分場に搬入される焼却灰や不燃ごみも減少しています。

総ごみ量の変化



出典元：多摩地域ごみ実態調査

エコセメント化施設・ニツ塚処分場の ごみ搬入量の比較

焼却灰の搬入量

エコセメントになるよ

この10年で
3,695トン減少しました！

平成19年
83,460トン

平成29年
79,765トン

10tトラック**370台分減少**！



※イラストのトラック1台分は10tトラック100台分を表しています

不燃ごみの搬入量

ニツ塚処分場に埋立てるよ

この10年で
5,527トン減少しました！

平成19年
5,642トン

平成29年
115トン

10tトラック**553台分減少**！



※イラストのトラック1台分は10tトラック100台分を表しています

News

ごみの排出量が少ない市町村、 全国トップ10に9市がランクイン！

皆さんのご減量の取組によって、多摩地域25市1町のうち9市が、ごみ排出量が少ない市町村のトップ10にランクインしました。住民の皆さん一人ひとりによるごみ減量の取組が、着実な成果をあげています。これからも引き続きごみの減量にご協力ください。

リデュース（1人1日あたりのごみ排出量）取組の上位市町村

| 人口10万人以上50万人未満の市町村 | | | 人口50万人以上の市町村 | | |
|--------------------|---------------|--|--------------|---------------|--|
| 市町村 | 1人1日あたりのごみ排出量 | | 市町村 | 1人1日あたりのごみ排出量 | |
| 1 東京都 小金井市 | 622.7グラム | | 1 愛媛県 松山市 | 789.3グラム | |
| 2 静岡県 掛川市 | 641.2グラム | | 2 東京都 八王子市 | 799.1グラム | |
| 3 東京都 日野市 | 661.1グラム | | 3 広島県 広島市 | 840.8グラム | |
| 4 静岡県 藤枝市 | 674.6グラム | | 4 京都府 京都市 | 846.1グラム | |
| 5 東京都 府中市 | 678.5グラム | | 5 埼玉県 川口市 | 852.0グラム | |
| 6 東京都 西東京市 | 687.2グラム | | 6 神奈川県 横浜市 | 855.4グラム | |
| 6 東京都 国分寺市 | 687.2グラム | | 7 神奈川県 川崎市 | 859.4グラム | |
| 8 東京都 立川市 | 703.6グラム | | 8 神奈川県 相模原市 | 877.3グラム | |
| 9 東京都 三鷹市 | 705.1グラム | | 9 静岡県 浜松市 | 878.6グラム | |
| 10 東京都 東村山市 | 706.0グラム | | 10 熊本県 熊本市 | 878.8グラム | |

出典元：平成28年度 3R取組上位市町村（環境省）

引き続き
ごみの減量に
ご協力を
お願いします

